

平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	雇用促進事業			会計	款	項目	大	小
				01	05	01	01	01
政策	05	5節 賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）		主管課	商工振興課			
施策	5-3	誰でもが安心して働ける環境・基盤づくり		主管課長	金子 孝行			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	事業主、就労者、求職者	意図	就労の安定、雇用の促進、労働者の健康増進。
事業内容	就労意欲の高揚及び就職能力のスキルアップを目的として、就労支援情報の提供やセミナー等を行っている。			
事業開始から現在までの状況変化	長引く不況の中、松戸ハローワーク管内の有効求人倍率は、改善傾向が見られるものの雇用情勢は依然厳しい状況が続いており、雇用促進の対策が求められる。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
指標	① ジョブサポート流山の年間利用者数	5,771	5,265	5,069	人	↓↓↓	
	② ジョブサポート流山の利用者の就職率	12.62	12.02	10.99	%	↓↓↓	就職者数/求人紹介者数
	③						
	④						
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）						
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度	松戸公共職業安定所雇用促進協力会へ参画し、労働者の福祉向上と地域雇用の促進に努めた。また、各種労政事務及び出先機関との事務連絡を円滑なものとするため臨時職員を1名を配置した。		
事務事業の総コスト(a=b+c)		1,786,086	2,411,580	2,247,487			
事業費(b)(円)		1,381,936	1,897,880	1,702,787			
うち一般財源		1,381,936	1,897,880	1,702,787			
職員給与費(c)(円)		404,150	513,700	544,700			
人役・職員(人)		0.05	0.05	0.05			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)		0.05	0.10	0.10			
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円) (建設又は取得年度のみ記入)							
想定耐用年数 (年) (建設又は取得年度のみ記入)							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続 (事業を現状どおり継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	緊急雇用創出事業を活用し、「就職個別相談」を実施や各種就労支援セミナーを開催し、未就労者へのサポートに努める。	③取組の課題	雇用情勢は依然として厳しく、求職者の就労につながるサポート体制の強化。
②今年度(H27)に実施した取組	緊急雇用創出事業を活用し、「就職個別相談」及び「自分を知るためのセミナー」を実施した他、各種就労支援セミナーの開催。また、ハローワークと連携による地域職業相談室の運営に努めた。	④今後の改善計画	特に問題となっている若年齢者への個別支援や会社説明会の開催を促進する。